

## 会議録

会議の名称	社会教育委員の会議（6月定例会）
開催日時	平成23年6月17日（金曜日）午後2時から午後3時40分
開催場所	保谷庁舎3階 第2会議室
出席者	委員：濱崎議長、松嶋副議長、岡村委員、小川委員、倉島委員、齋藤委員、白木委員、須永委員、本田委員、本領委員、宮崎委員（五十音順） （欠席：稲葉委員、山田委員） 事務局：磯崎課長、神田係長、山中主事
議題	(1) 提言について (2) その他 1 社会教育関係団体補助金説明会（6月16日）報告 2 任期満了にあたって
配布資料	1 全員参加の地域づくりを目指して（提言）案
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>平成23年5月定例会議および第1回臨時会議の会議録を承認する。</p> <p>(1) 提言について</p> <p>1 編集作業の報告</p> <p>○議長： 6月6日（月曜日）に、齋藤委員、須永委員、議長、事務局で編集会議を行い、調整したものを皆さんにお送りした。それを受けて、6月13日（月曜日）に、岡村委員、小川委員、倉島委員、須永委員、本領委員、正副議長と事務局で拡大編集会議を行った。その結果、検討したものを資料1として皆さんにお送りした。</p> <p>2 提言案について</p> <p>○議長： 配布資料1の「提言（案）」について、何かご意見はありますか。</p> <p>○事務局： 文中の「ふれあいのまちづくり事業」や「ふれあい広場」等の組織名称での鍵かっこの使い方が不統一だが、どのようにしたら良いか。</p> <p>○委員：</p>	

1頁目の「ふれあいのまちづくり事業」と「地域生涯学習事業」は、強調の意味でそのまま鍵かっこをつけて、2頁以降は、鍵かっこをはずしたら良いと思う。

○全委員：  
異議なし。

○議長：  
他に何かありますか。

○委員：  
タイトルについて、サブタイトルはつけないことにしたのか。

○議長：  
編集会議では、「全員参加の地域づくりについて 地域活動から地域づくりを目指して」、「全員参加の地域づくりについて 地域活動から地域づくりの方策」、「全員参加の地域づくりへの方策 地域活動から地域づくりを目指して」という案が出された。

○委員：  
「全員参加の地域づくりを目指して」というタイトルで良いと思う。あえてサブタイトルをつけなくても良いと思う。

○委員：  
サブタイトルの内容は、十分中身で捉えられているので、タイトルはある程度わかりやすくシンプルなものが良いと思う。

○議長：  
それでは、タイトルは「全員参加の地域づくりを目指して」にして、サブタイトルはつけないこととしたい。

○全委員：  
異議なし。

○議長：  
内容については何かありますか。なければ成案として決定してよろしいでしょうか。最終調整については、正副議長に一任していただいでよろしいでしょうか。

○全委員：  
了承した。

### 3 今後のスケジュールについて

○議長：  
今後のスケジュールですが、任期満了となる今月中に、正副議長で、教育長職務代理者へ提出させていただきますのでよろしくお願いいたします。皆さん、色々ご尽力い

ただきましてありがとうございました。

## (2) その他

### 1 社会教育関係団体補助金説明会の報告

#### ○事務局：

6月16日（木曜日）、午後6時30分から、保谷庁舎3階第2会議室で補助金の説明会を開催した。参加団体は1団体で、これまで申請したことのない初めての団体だった。会則をやっと今年から少しずつ整え出したという状況だったので、今回の申請は難しいという感じを受けた。また、今回が四回目の申請になるという団体から相談があったが、今回は、取扱要領で、同一事業で四回目については認められないと明確にうたっているので、できるだけ創意工夫をしたものを皆さん方で検討されて企画していただきたいというお話ししたところ、また検討してみますということだった。窓口にも何件か問い合わせがあるが、この制度を知った状況は、公民館で情報をもらったとか、チラシを見たというお話だったので、少しずつ、そういったところでのPRで、色々な団体が活用しようという動きが出てきているのではないかと思う。いきなり申請するのではなく、少しずつ団体の組織体制を整えていきたいというところも多い。団体の組織づくりへの支援していくことも重要かと思っている。申請の受付は、6月20日（月曜日）から7月13日（水曜日）までとなっており、市報に掲載するなどしてPRをしたい。いつでも相談に応じる体制はとっているので、皆さん方のほうでも、申請できそうな団体がありましたら、お声かけをしていただきたいと思う。

### 2 任期満了にあたって

#### ※各委員からの感想

#### ○委員：

2期4年にわたって勤めさせていただいた。4年間で、数々の研修会に参加させていただいた。全員参加の地域づくりというのは、生涯を通しての、自分の人生の総仕上げとしての役割、それが社会教育なのではないかと感じた。私自身も地元に戻って、担い手を育てながら、また地域で活動をしていきたいと思う。

#### ○委員：

社会教育というものを漠然と捉えていたが、今回の提言をまとめることによって、かなり勉強になった。学識経験者の方々は、私たちにもっと知識を教えていただきたい。知識を共有させていただいたら良いと思った。

#### ○委員：

今回の提言のたたき台をつくる役割をさせていただいた。皆さんのご意見をいただくにしたがって、どんどん形になっていくということを体感した。お寄せいただいた提言の案を必ずしもすべて盛り込めたわけではないが、その精神だとかお気持ちというものは、随所ににじませて書いたつもりである。おかげさまで、会を重ねるごとに、良いものができ、皆さんにはお礼を申し上げたい。提言づくりに携わり、地域の人々に触発されて活動を始めたものもある。社会教育委員になって、ずいぶん忙しくなり、人生が大きく変わったように思う。これから、地域にどれだけのことができるかわからないが、しっかりやっていきたいと思う。行動していくことが大事だということをお教わった気が

する。

○委員：

良い社会教育の中で子どもや青少年が育つ土壌が大事だと思う。大変良い提言になったし、こういう活動がされていることは、西東京市の将来にとって非常に有益であると思う。今後も期待している。

○委員：

今期、非常に忙しく活動したが、引き続き地元のことを一生懸命やっていきたいと思っている。

○委員：

研修で色々な人のお話が聞けたことが、自分にとってとても良い経験になった。皆さんと意見交換しながら、人がつながっていかねばならないと皆さんが思っていることを感じ安心した。地域づくりという提言をまとめ、大変勉強になった。今後の人生に活かしていきたいと思った。

○委員：

社会教育委員として、研修会等に参加して、普段行かれないようなところに行ったり、他市に行ったりして、とても勉強になった。すばらしい仲間にも恵まれ、非常に立派な提言ができて良かったと思う。

○委員：

今回の提言はまとめるのが大変だったが、参加させていただいて誇りに思っている。

○委員：

人と人とを結びつける役割と、地域の結びつき、コミュニティというものを肌で感じた。大変勉強になった。

○委員：

今回の提言に出てきた校庭開放やふれまちな活動を通して、身の回りに色々な活動があるということを知って、勉強になった。社会教育委員となって、非常に良い経験をさせていただいた。

○委員：

社会教育委員の扱う範囲は広い。最初は戸惑ったが、非常に勉強になった。今期、皆さんのお力で素晴らしい提言ができて良かったと思う。

○事務局：

今期の委員の方々には、社会教育関係団体への補助金交付について審議、地域づくりについての提言をまとめていただくなど、いろいろとご尽力いただきありがとうございました。我々行政を司るものとしては視野が狭くなりがちですが、様々な視点から今期の提言をいただき、非常に参考になる提言をいただいたと思う。長い間、西東京市のた

めにご活躍いただき、ありがとうございました。今後とも社会教育行政の推進についてご協力をよろしくお願いいたします。

○議長：

以上で本日の社会教育委員の会議（6月定例会）は終了する。